

# 教育的ニーズ

## ●学校現場編



福島県教育庁

特別支援教育課

対象となる子どもの教育的ニーズを整理する際、  
最も大切にしなければならないこと

子どもの自立と社会参加を見据え、  
その時点でその子どもに最も必要な教育を  
提供すること

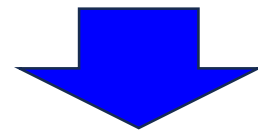
## 教育的ニーズを整理するための 三つの観点

障がいの  
状態等

特別な  
指導内容

教育上の合理的  
配慮を含む必要  
な支援の内容

教育的ニーズを整理することで、必要な支援内容が見えてくる



踏まえて

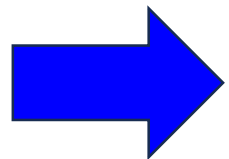
どの学びの場の形態が最も適切かどうかを  
検討していくことが大切

# 教育的ニーズ

令和3年6月「障害のある子供の教育支援の手引」から

各学校で、対象となる子どもの教育的ニーズを整理する際の留意点①

例)



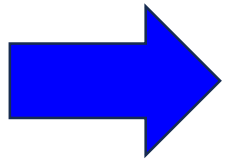
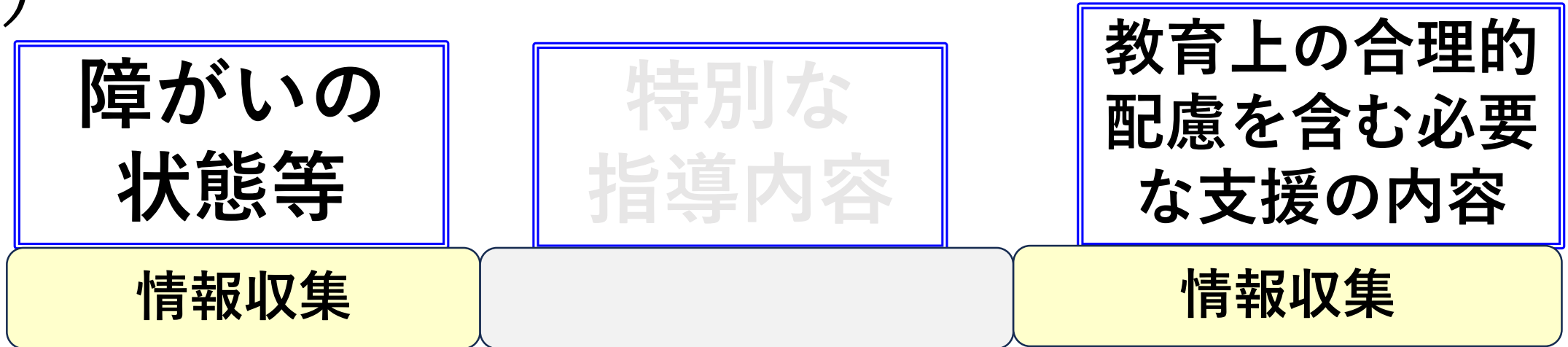
障がいの状態等の情報だけでは、どうしても「～は難しいね。」という視点だけの話し合いに偏る可能性がある。

# 教育的ニーズ

令和3年6月「障害のある子供の教育支援の手引」から

各学校で、対象となる子どもの教育的ニーズを整理する際の留意点②

例)



本人にどのような指導が必要か、どれくらい必要かを考えないで、学びの場を考えると、本当は週1回～2回程度の自立活動の指導の指導内容であれば、通級による指導も検討できることを考慮せずに、学びの場が分けられてしまう可能性がある。

# 教育的ニーズ

令和3年6月「障害のある子供の教育支援の手引」から

各学校で、対象となる子どもの教育的ニーズを整理する際の留意点③

例)

障がいの  
状態等

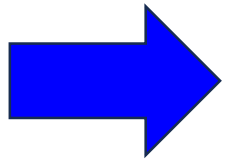
特別な  
指導内容

教育上の合理的  
配慮を含む必要  
な支援の内容

情報収集

本人に必要な合理的配慮について検討しないことで、本人が障がいによる困難さばかりに着目し「特別な指導」という形で、本人も苦しい状況が生まれる可能性がある。

本人にとって、安心・安全な学習環境の視点が足りない可能性がある。



# 教育的ニーズ

令和3年6月「障害のある子供の教育支援の手引」から

各市町村の教育支援委員会での学びの場の検討にもつながる

記入の視点

障がいの  
状態等

特別な  
指導内容

教育上の合理的  
配慮を含む必要  
な支援の内容

教育的ニーズを整理することで、必要な支援内容が見えてくる

踏まえることで、明確な説明にもつながる

通常の学級

通級による指導

特別支援学級

特別支援学校

市町村における基礎的環境整備の状況、合理的配慮を含む必要な支援の内容に関する状況を把握し、必要な特別な教育課程を考慮し、学びの場を検討していく